UI-5130SE-M-GL Rev.4 (AB02070)

新規の採用は非推奨
このカメラモデルは新規の採用には非推奨です。

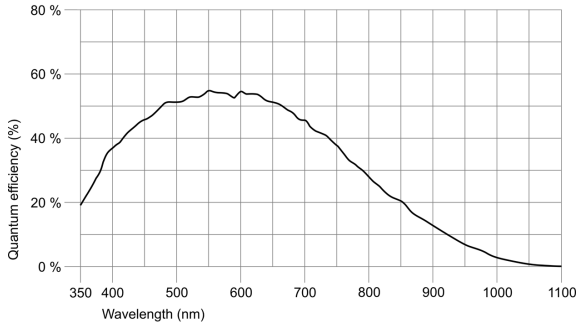


uEye 産業用カメラが IDS peak で動作可能に。新しいプロジェクトの実装には、ソフトウェア開発キットをお勧めします。プロセスの詳細はこちらをご覧になり、今すぐ切り替えましょう。
注意:ここで示す技術データは IDS Software Suite を使用して測定されました。

仕様

センサー

センサーのタイプ	CMOS モノクロ
シャッター	グローバルシャッター
特性	リニア
読み出しモード	プログレッシブスキャン
解像度/ピクセル	0.5 MP
有効画素数	0.48 メガピクセル
有効画素数 (h x v)	800 x 600 ピクセル
アスペクト比	4:3
ADC	10 bit
色深度 (カメラ)	12 bit
光学センサークラス	1/3.6''
撮像面積	3.840 mm x 2.880 mm
光学センサーの対角	4.8 mm (1/3.33")
画素サイズ	4.8 µm
メーカー	Onsemi
センサーモデル	NOIP1SN0500A-QDI
ゲイン (マスター/RGB)	4x/4x
AOI 水平	増加したフレームレート
AOI 垂直	増加したフレームレート
AOI 画像の幅、ステップ幅	120 / 8
AOI 画像の高さ、ステップ幅	2 / 2
AOI 位置グリッド (水平/垂直)	8 / 2
ビニング水平	同じフレームレート
ビニング垂直	同じフレームレート
ビニング手法	モノクロ
ビニング係数	2
サブサンプリング水平	増加したフレームレート
サブサンプリング垂直	増加したフレームレート
サブサンプリング手法	M/C 自動
サブサンプリング係数	2



技術は変更されることがあります (2024-03-28)

IDS Imaging Development Systems GmbH
Dimbacher Str. 10 · 74182 Obersulm · Germany · 電話番号 +49 7134 96196-0 · E メール apacsales@ids-imaging.com

モデル

ピクセルクロック範囲	120 MHz - 152 MHz
フレームレートフリーランモード	205
フレームレートトリガー（連続）	205
フレームレートトリガー（最大）	205
露出時間（最小～最大）	0.058 ms - 303 ms
長時間露出（最大）	5000 ms
消費電力	1.7 W - 2.7 W
画像メモリ	128 MB
特殊機能	IDS ラインスキャンモード, オーバーラップトリガー, センサーソースゲイン, マルチ AOI

環境条件

下記の温度は、デバイス外部の温度を基準としています。

操作中のデバイス温度	0 ° C - 55 ° C / 32 ° F - 131 ° F
保管中のデバイス温度	-20 ° C - 60 ° C / -4 ° F - 140 ° F
湿度（相対湿度、結露なし）	20 % - 80 %

コネクター

インターフェースコネクター	GigE RJ45、ねじ止め式
I/O コネクター	ヒロセ製 8 ピンコネクター (HR25-7TR-8PA(73))
電源	12 V ～ 24 V または PoE

ピン割り当て I/O コネクター

1	接地 (GND)
2	オプトカプラありのフラッシュ出力 (-)
3	汎用入出力 (GPIO) 1
4	オプトカプラありのトリガー入力 (-)
5	オプトカプラありのフラッシュ出力 (+)
6	汎用入出力 (GPIO) 2
7	オプトカプラありのトリガー入力 (+)
8	入力電源 (VCC)、12 ～ 24 V DC



カメラ背面図

設計

レンズマウント	C-マウントレンズ
保護構造	IP30
外形寸法	34.0 mm x 44.0 mm x 47.0 mm
重量	109 g

IDS Imaging Development Systems GmbH
Dimbacher Str. 10 · 74182 Obersulm · Germany · 電話番号 +49 7134 96196-0 · E メール apacsales@ids-imaging.com